

# しんせき

第108号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新潟市秋葉区下新364-1 TEL 0250-47-4640

新潟コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。

令和5年7月13日

発行責任者

新潟コミュニティ協議会

会長 渡辺 和 典

## 福祉健康部 健康教室開催

6月21日

### 肺がん検診 骨密度測定 血管年齢測定

市の肺がん検診日に合わせ、健康教室を開催しました。

これまで骨密度測定や血管年齢測定の実施機会を模索してきましたが、単独での実施は難しい面がありました。

今回、市の肺がん検診日に合わせ、秋葉区健康福祉課・健康増進課と新潟コミ協福祉健康部との共催でようやく実現できました。

病気は早期発見、早期治療が大切です。しかし、わかっていながらも忙しさを抱くうちに負け、先伸ばしにしてしまいがちです。

今後も福祉健康部を中心に皆様の健康のお手伝いをしていきたいと思えます。

ご協力をいただいた秋葉区健康福祉課・健康増進課の皆様へ感謝申し上げます。



## 安心安全部 青パト 大奮闘

このところ害獣(クマ イノシシ)の出没情報が相次ぎ、連日のように電話やファックス、メールが届いています。また、身近な所でコンビニの強盗事件もあり、学校は集団下校。安心安全部員が即時対応し下校時の児童を見守りました。通常のパトロールに加え、害獣、不審者、強盗事件等々、青色パトロール車の出番が増えています。



## しんせき児童クラブ

学校はまもなく夏休み。しんせき児童クラブは一気に35名ほどの大所帯で生活することになります。一段と元気な声が館内に響く事でしょう。こどもたちが楽しく、しかも安全な生活が送れるようスタッフ一同頑張りたいと思えます。



### 前期事業終了と 今後の見通し

4月3日の「しんせき児童クラブ」の入会式以来、安心安全見守り隊の出発式・久しぶりの代議員会・防災関連事業・健康教室そして七夕飾りと続き今日に至っています。

自治会や地域の皆様、そして、各種関係団体の皆様のご理解とご協力誠にありがとうございます。

後半の部は、新潟コミ協「大イベント」**「新潟ふれあい祭り・作品展」**(10月)、また、3月には「ひな飾り」を予定しています。

なお、作品展では多くの皆さんの作品を募集しますので、今からご準備をいただければ幸いです。作品展というついでに構えがちですが、ご自分の趣味を紹介するなど誰もが気軽に出品できる作品展にしたいと思っています。

先日、秋葉区は全国1位の最高気温を記録。熱中症など健康管理に十分注意してお過ごしください。

## 祭りだ！花火だ！



九十九曲がり能代川は  
今じゃ川面も広がって  
夏の花火が螢気楼 散歩ジョギング サイクリング  
元気いっぱい 足取り軽く  
ああ新潟 わがふるさと  
— ご当地ソング「ふるさと新潟」より —

## 夏祭り復活元年

大関自治会では、7月8日(土)・9日(日)由緒ある天王様のお祭りが盛大に行われました。何よりも花火の復活は大関はもとより近隣の住民にも大きな喜びをもたらすものでした。梅雨空が続き雨が降りしきる中、不思議と境内でのイベントや花火、翌日の子供神輿の時だけは晴れ間が見えるという、まさに神がかり的。大関自治会の思いが通じたお祭りだったと思えます。

これから夏本番。他の自治会でもお祭りなどイベントの復活が計画されているようです。祭りは人とのつながりを生みます。地域住民の心が一つになる絶好の機会です。みんなで知恵を出し合い、コロナで停滞した機運をここで一掃し、新たな出発の年にしたいものです。



# 届け！ みんなの願い 七夕の短冊に託して

新聞小学校、認定こども園おひさま、特別老人ホームこくら苑、自治会、老人クラブ、お茶の間、コミセン利用者、しんせき児童クラブなど今年も多くの方から短冊を寄せていただきました。小学校児童による飾りつけの様子は新潟日報で紹介されました。

子供たちの生き生きとした姿が印象的。今後も学校や地域と一体となって子供たちにたくさんの思い出を作ってあげたいと改めて思いました。



コミセンの外は、雨風が強くてつかくの短冊が風に飛ばされてしまいます。今回はコミセン内に集中して飾りました。短冊を読ませていただくと子供らしくホットな願い、コロナの収束、ウクライナとロシアの戦争など世相を反映したもの、そして、こくら苑の方の切なる思いが胸に響きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。七夕飾りは、7月21日(金)まで行っています。ぜひご覧ください。



防災講演会では、庄瀬地域生活でメンター長で防災士として活躍の西山ゆき様をお迎えしました。演題は「女性のチカラでもっと広がる『地域防災力』」。これからの防災計画や訓練に大きな示唆をいただきました。

## 6月は防災一色

- 第1弾 6月16日(金) 保・小・コミ協合同避難訓練
- 第2弾 同日 防災講演会
- 第3弾 6月25日(日) 新聞地域一斉の防災の日

**ハプニング** 防災の日では、自治会ごとにリボンでの安否確認後、コミセン(災害対策本部)への通報訓練実施の予定でしたが、肝心のコミセンの電話につながらないという事態発生。金屋自治会長さんが異常に気付き、直接コミセンに駆けつけてくれたことで電話の不具合が判明。急遽コミセンから自治会に電話するなどの対応を取りました。

有事の際はこのような予期せぬことが起こることを学びました。貴重な体験を今後に生かしたいと思います。

**防災 防災 訓練 訓練**



九州北部に「線状降水帯」が発生。記録的な大雨で河川の氾濫、がけ崩れ、土石流のなど恐ろしい映像がテレビに映し出されていました。牙をむいた自然にはなすすべがありません。